

2019年1月17日

当院で結腸がんの治療を受けられた患者さんへ

下記の臨床研究についてのお知らせとお願いです

課題名：結腸がんにおける漿膜弾性板浸潤の診断的有用性に関する国際共同研究

◆研究の目的と概要◆

現在、漿膜弾性板浸潤の診断的有用性に関する国際共同研究の目的で、結腸がんの患者さんを対象に、臨床研究が実施されており、当院からデータを提供しております。この研究は過去の診療録（カルテ）および手術標本等からの情報を利用します。なお、この研究は、国立がん研究センター病院の小嶋基寛医師が研究主体、順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床研究・治験センターでデータの集積および解析を実施します。

◆研究にかかわる施設◆

共同研究機関名、研究責任者 国立がん研究センター 先端医療開発センター 小嶋 基寛
国立がん研究センター 東病院 塚田 祐一郎
国立がん研究センター 中央病院 関根 茂樹
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 横田 満
久留米大学病院 秋葉 純
順天堂大学 坂本 一博
東京都保険医療公社 東部地域病院 柵山 尚樹
Tulane University School of Medicine. 中西 幸浩
Moffitt Cancer Center. Gregory Y Lauwers、Kun Jiang
Taipei Veterans General Hospital Wen-Yih Liang
Beijing Chao-Yang Hospital Jin Mulan
Roswell Park Comprehensive Cancer Center 兼平 和徳

◆対象となる患者さん◆

2006年1月から、2010年12月までの間に、根治切除が行われた結腸がんが病理組織学的にT3以上であると診断された方。

◆提供されるカルテ情報◆

年齢、性別、腫瘍部位、再発の有無、組織型、リンパ節転移の有無など

これまでの治療経過、各種検査の結果

- * 患者さん個人が特定されるような情報は提供いたしません。
- * この研究は、当院の倫理委員会の承認を得て行われています。
- * この研究に関するお問い合わせや、カルテ情報等の提供についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

外科 研究責任者 横田 満

TEL： 086-422-0210（代表）、 FAX： 086-421-3424（代表）

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明